

第22回 MerQuriusコンファレンス 2024 Q&A

No.	ご質問事項	回答
1	アレルギー品目「カシューナッツ」に関する今後の動向について教えてください。	原材料(義務)への格上げが検討されています。公定検査法の開発状況および令和6年度全国実態調査(2024年)の結果を踏まえ、2025年以降に食品表示基準改正に向けた手続きが示されています。MerQurius製品・サービスもこの改正に対応する予定です。
2	CODEX対応について、今後の対応を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ MerQurius製品・サービスは原則として国内法令に基づいて対応を計画しています。 ・ 2023年度の消費者基本計画に示された食品表示のグローバル化対応や、「食品表示へのデジタルツール活用検討」「日本版包装前面栄養表示に関する検討」において、CODEXに基づく法令化やガイドラインの策定が検討されていますが、具体的な計画はまだ公表されていません。引き続き法令化の動向を注視し、MerQurius製品・サービスへの対応を進めていきます。
3	海外輸出品が増えてきていますが、海外法規への対応を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現時点では、MerQurius製品としての海外法規への対応予定はありません。 ・ 国内法令に基づいて対応を計画する原則はありますが、多くのサービス利用者にとって価値があると判断される場合は、運用状況を確認しながら計画を進めていきます。
4	法規改正について今後の動向を教えてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2023年6月に開催された「第5回 食物アレルギー表示に関するアドバイザー会議」で「カシューナッツ」の義務格上げが議論されています。公定検査法の開発状況および令和6年度全国実態調査(2024年)の結果を踏まえ、2025年以降に食品表示基準改正に向けた手続きが示されています。 ・ 本年度(令和6年度)には「個別品目ごとの表示ルール見直し分科会」が開催され、加工食品の横断基準に合わせられるかについて議論が行われています。分科会の結果は年度内に一度取りまとめられ、食品表示改正案のパブリックコメントが提示される見込みですが、改正自体は未定です。 ・ 「一般用加工食品の横断的義務表示における添加物の免除規定のうち、栄養強化の目的で使用されるものに関する記述を削除する」改正手続きも進められています。「個別品目ごとの表示ルール」と合わせて、年度内に食品表示改正案のパブリックコメントが提示される見込みですが、こちらも改正自体は未定です。